



広 報

あそ

9 2012
No.92

復旧への取り組み、着々と。

熊本ー大分を結ぶ大動脈、39日ぶりに開通！

国道57号滝室坂では、7月12日の災害により土砂が崩落し通行止めが続いたが、8月20日、仮復旧工事により規制が解除された。

路線バスなども再開し、阿蘇市の産業にとって待ちに待った全線開通となった。

※写真は建設された仮橋の様子。(一の宮町坂梨)



九州北部豪雨 阿蘇市の被害状況報告



7月12日に発生した九州北部豪雨から、2カ月を迎えようとしています。今もなお各地で阿蘇市再生への復旧・復興が急ピッチで進められており、多くの方々の支援により、少しずつではありますが、普段の生活を取り戻しつつあります。

今月の「広報あそ」では、阿蘇市における被害状況と経過についてご報告いたします。

※被害状況は8月20日時点。

阿蘇市の被害状況概略

人的被害

死者 21人（男性10人・女性11人）
行方不明者 1人（男性1人）
重傷者 1人（女性1人）

家屋被害

▼全壊 103棟
▼半壊 1120棟
▼床下浸水 615棟



道路被害（主要道路抜粋）

▼国道

○国道57号 滝室坂

（8月20日午後1時開通）

○国道265号 箱石峠

（7月25日午後3時全面開通）

○国道212号 内牧〜大観峰付近

（7月21日午後1時から片側交互通行）

▼県道（主要道路規制箇所）

○別府一の宮線（三野〜城山展望所）

（9月中旬を目途に片側交互通行予定）

○高森竹田線（旧犬子迫分校付近）

（平成25年5月を目途に復旧予定）

○内牧坂梨線（三野付近）

（平成25年1月を目途に復旧予定）

○阿蘇吉田線（坊中キャンプ場付近〜杵島岳三叉路）

（7月23日から片側交互通行）

○南小国波野線（笹倉郵便局〜産山村運動公園）

（7月28日から片側交互通行）

▼市道 約270ヶ所

（うち小規模被害約200ヶ所）

▼農道 約500ヶ所

▼林道 109ヶ所

▼橋梁 8ヶ所

※主要な市道及び橋梁の復旧状況については、6ページで掲載しています。

時系列で振り返る

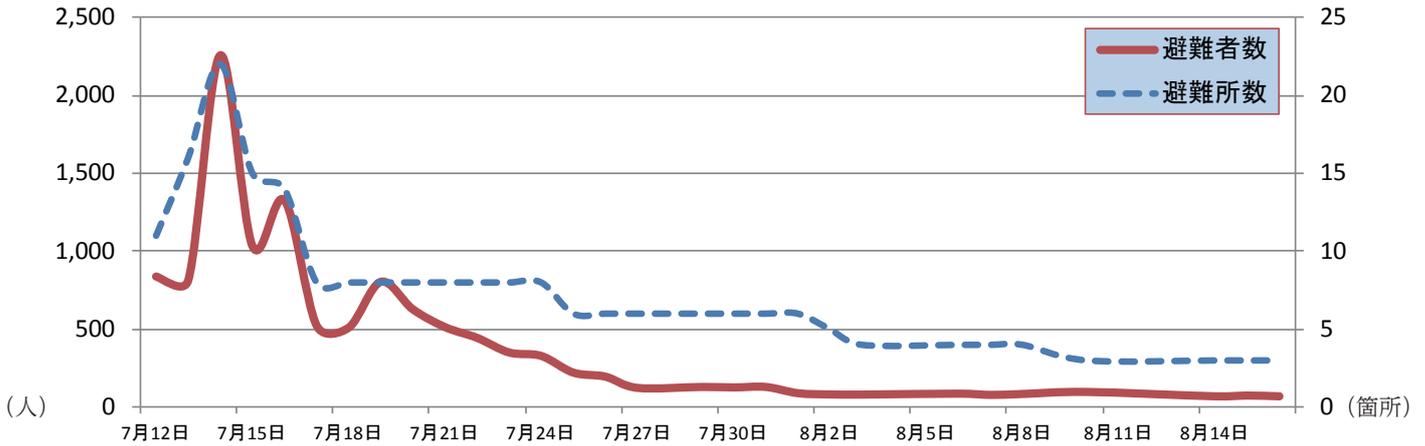
災害経過状況

7月12日



- 0時30分 熊本地方気象台、阿蘇市に「大雨・洪水警報」発令
- 0時32分 防災行政無線により警報発令を放送。注意呼びかけ
- 0時41分 ASO安心メールで警報発令を発信
- 0時45分 災害待機班が市役所・支所待機に入る
- 1時08分 お知らせ端末により警報発令を放送。注意呼びかけ
- 2時40分 土砂災害警戒情報発令（市内各地の住民から浸水や冠水等の情報が入り始める。）アラートによりサイレン放送
- 3時30分 待機職員に自主避難所開設の指示と職員配置
- 4時00分 避難所開設完了。防災行政無線とお知らせ端末により「避難勧告及び避難指示」を発令（各地区区長（自主防災組織）及び消防団により地区住民に情報伝達を実施）
- 4時55分 阿蘇市災害対策本部（水防対策本部）を設置
- これ以降、各地区住民や警戒中の消防団員から被害の状況や災害発生時の報告がひっきりなしに対策本部に入る
- 4時55分 三野（古閑）で土砂崩れの連絡
- 5時50分 手野（古城6区）で土砂崩れの連絡
- 6時00分 三野（三閑）で土砂崩れの連絡
- 6時30分 豆札で土砂崩れの連絡
- 6時33分 手野で家が流された旨の連絡

避難所数及び避難者数の推移



●避難所は最多時 22 カ所、2,257 人の方が避難した。(7月14日、午後11時)
※グラフの数値はその日の最大値を表示。

↓坂梨地区は7月18日、古城地区は8月7日までに復旧した。
熊本市及び小国町の協力で給水所を開設した。



水道施設

九州電力大津営業所管内の5地区(坂梨、北坂梨、三野、手野、波野地区の約1800世帯)で停電。
↓7月13日には完全復旧した。

電気



下水道施設

処理場が浸水、マンホール損壊等が発生したが、復旧し正常に稼働中。
 ▼各機関の災害派遣等状況
 ▼陸上自衛隊 総数346人
 (捜索272人 支援74人)
 ▼警察関係 総数280人
 (捜索180人 総数100人)
 ▼広域消防 総数77人
 ▼阿蘇市消防団 出動団員数560人
 ※7月12日から31日までの20日間に延べ4752人が人命救助及び行方不明者捜索活動を行った。(捜索ヶ所6ヶ所)

- 6時52分 三野(古閑)で土砂崩れの連絡
- 6時55分 自衛隊に災害派遣要請
- 7時00分 坂梨で土砂崩れの連絡
- 7時00分 坂梨古恵川氾濫
- 7時07分 東岳川(国道110号)堤防決壊
- 7時40分 宮地地区水源本管の決壊のため断水状態
- 8時00分 三久保で土砂崩れ、地元で撤去作業開始
- 8時40分 車帰と的の石の間で土砂崩れの連絡
- 10時30分 三久保で土砂崩れの連絡
- 10時40分 自衛隊の先発隊到着
- 10時45分 災害救助法の適用申し出
- 11時00分 自衛隊災害派遣先遣隊到着。その後熊本県警並びに日赤熊本から救助隊が到着し行方不明者の捜索活動を開始
- 11時30分 自衛隊の部隊到着。昼過ぎから自衛隊による救助活動開始
- 15時00分 災害救助法適用
- 7月13日
 - 8時35分 大雨により阿蘇市全域に避難勧告
 - 15時00分 三野の捜索が雨により中止
 - 15時10分 中川正春内閣府特命担当大臣(防災担当)来庁、現地視察
 - 16時00分 黒川が避難判断水位に到達
 - 19時00分 三久保の捜索を終了
 - 19時55分 停電を解消
- 7月14日
 - 2時41分 洪水警報発令

総務部

光ネットワーク幹線ケーブル

土砂災害・

土石流により光ネットワークの幹線ケーブル7ヶ所の切断により、



阿蘇市内約700世帯、産山村約600世帯の計約1300世帯で、お知らせ端末が不通となった。(うち、インターネットの利用者は260世帯)

↓現在は本復旧、仮復旧により全線開通。

お知らせ端末等の復旧

坂梨、古城、内牧、今町、黒流町、波野大道地区等を中心に、お知らせ端末約400台が水没及び流失。また、各家庭への引き込みケーブルが約100世帯で断線、その他落雷による停電などで850世帯でお知らせ端末が利用できなくなったが、現在は550世帯が復旧している。

公共施設の電算システムの復旧

内牧支所、阿蘇図書館、老人ホーム上寿園、阿蘇市子育て支援センターが水没し、電算システムに影響が出た。

内牧支所に設置の証明書自動交付機も一時使用不能となったが、現在は復旧している。

教育部

学校施設

▼床上浸水(校舎または体育館、武道場) 尾ヶ石東部小学校、内牧小学校、阿蘇中学校

▼土砂流入(グラウンド等) 古城小学校、尾ヶ石東部小学校、内牧小学校、阿蘇中学校、波野中学校

▼小規模土砂流入 波野中学校

(体育館)

▼その他被害 (フェンス倒壊等)

内牧小学校、阿蘇中学校、波野中学校



社会教育施設等

▼床上浸水 古城公民館、阿蘇図書館

社会体育施設

▼施設被害

一の宮総合運動公園(シャッター破損)、社教グラウンド(土砂流入) ※農村公園あびか、一の宮総合運動公園、波野総合グラウンドは、災害ごみ置き場として利用。

文化財

▼天然記念物「浄土寺のケヤキ」 ↓流失

▼史跡「迎平古墳群(七ツ塚)」1号墳 ↓一部表土流出

▼建造物「尾籠の六地藏」 ↓流出後、復元

▼「豊後街道(参勤交代道)」 ↓車帰、狩尾・三久保・滝室坂にて土砂崩れ・破損など

※その他は継続して調査中。

▼児童・生徒の学用品等被害状況

▼教科書の給与

小学校 ↓187冊
中学校 ↓212冊
▼学用品被害を受けた人数
小学生 ↓294人
中学生 ↓86人

7時00分 三久保の捜索開始
7時30分 三野、箱石、赤水の捜索開始
9時00分 黒川が水防団待機水位に達成、さらに上昇するおそれにより南宮原、湯浦、西小園地区に避難指示
11時33分 三野の自衛隊救助活動待避

11時35分 自衛隊員から湯浦地区で地鳴りを確認した旨連絡
11時40分 折戸、浜川、車帰、狩尾1区2区3区、跡ヶ瀬、的石に避難指示
11時40分 三久保の自衛隊救助活動
11時50分 内牧5区に避難指示
12時15分 折戸の上に2ヶ所亀裂が見えると通報

12時30分 警察からの石の黒川があと1mで氾濫の旨状況報告
12時40分 県に1800人分の物資要請
12時50分 黒川が避難判断水位に到達
12時50分 湯浦で地鳴り。田中製材所の上の山水が止まっている旨の連絡

13時33分 三野で自衛隊救助活動再開
13時43分 洪水警報解除
15時00分 三野の警察、消防が捜索再開
15時00分 国道212号通行止
17時20分 自衛隊追加要請

7月15日

3時30分 土砂災害警戒解除
5時47分 大雨警報解除
7時00分 南宮原、湯浦、西湯浦、西小園、内牧5区の下り山の地域、折戸の避難指示及び坂梨(古閑、神石、福岡、馬場、豆札)、

市民部

生活ごみの収集

7月12日に大阿蘇環境センター
 未来館が浸水したことにより、
 12・13日の収集運搬ができなくな
 ったため、各家庭で保管をお願い
 した。16日以降は通常どおり収
 集を再開する。また、商工会が浸
 水したことで指定ゴミ袋が小売り
 店舗への供給ができなくなったた
 め、指定外のゴミ袋でのゴミ出し
 も可能とした。7月30日から指定
 袋での通常収集に戻った。

し尿処理

7月12日にし尿処理施設蘇水館
 が浸水し、一時収集を中止したが、
 仮施設を準備の上、7月14日から
 一部稼働。8月から仮復旧で全量
 受け入れ可能になった。

防疫対策（配布状況等）

- ▼消石灰↓4000袋
 - ▼消毒液↓2219本
 - ▼消毒作業実施場所
- 各行政区設置臨時仮置場、災害が
 れき置場、浸水した地域の道路側
 溝、広場、避難所周辺等の消毒実施。

▼浸水等の被害家屋に対し消毒薬を
 配布し、必要に応じて区や消防団、
 ボランティアとの連携による一斉
 散布を依頼。

瓦礫処理

7月13日から阿蘇市災害廃棄物
 計画で選定されていた瓦礫仮置場
 3ヶ所（農村公園あびか、一の宮
 総合運動公園、波野グラウンド）
 で受け入れを開始した。
 7月14日から5ヶ所に増やし受け
 入れを開始。また、仮置場に自力
 で持ち込めない方への対策とし
 て、地区の臨時仮置場の設置する
 よう区長に依頼した。

土砂置場は旧阿蘇北中学校と畜
 協跡地で受け入れていたが、旧阿
 蘇北中学校の受け入れが困難に
 なったため、7月20日以降は岩本
 畜産跡地（北黒川）を新たに受入
 先として追加した。

7月23日から搬出を開始し、8
 月5日に農村公園あびか北側舗装



●8月21日時点の搬出量
 農村公園あびか 9,438t
 一の宮総合運動公園 2,010t

駐車場の搬出完了。また、波野グ
 ラウンド駐車場は8月12日までの
 受入れとし、8月18日に搬出を完了
 した。

畜協跡地を除く全て仮置場の受
 入期間を8月31日までで終了し
 た。今後、期間内に持ち込みがで
 きなかった世帯を個別に状況確認
 の上対応予定。

消費生活センターの取組み

7月13日～31日までに消費生活
 センターに35件の相談があった。
 中には災害に係る便乗商法に関す
 る相談もあり、悪質な便乗商法の
 注意喚起を呼びかける啓発を行っ
 た。（お知らせ端末での配信やポ
 スター掲示）

また、弁護士会や司法書士会に
 ご協力いただき、被災者の生活再
 建支援を目的とした相談会や、消
 費生活問題トラブルに関する相談
 会を緊急的に実施した。

市税等の減免措置等

7月17日から約1ヶ月間、内閣府
 の定める指針に基づき、外部からの
 目視及び内部立入調査、また被災者
 からの聞き取りによる住家被害認定
 調査を行い、約4200棟を調査し
 た。
 （次ページにつづく）

7月16日

古城の全域、中通（片隅）の避
 難勧告は継続し、その他の地域
 の避難指示、避難勧告は解除
 17時45分 南宮原、湯浦、西湯浦、
 西小園、内牧5区の下り山の地
 域、折戸の避難指示を解除、避
 難勧告へ切り替え

7時00分 三野、箱石、赤水の捜
 索開始

11時34分 箱石で行方不明者発見

15時38分 大雨洪水警報発令

16時28分 地元消防団より竹林住
 宅内冠水の情報

16時43分 土砂災害警戒情報発令

16時49分 県道内牧～坂梨線、は
 な阿蘇美交差点付近、消防団よ
 り冠水情報

17時00分 鷲の石、南宮原、湯浦、
 西湯浦、西小園、内牧5区の下
 り山の地域、折戸の避難指示を
 発令

17時00分 折戸コミュニティセン
 ターを中心に南北に200m冠水

17時10分 坂梨（古閑、神石、福
 岡、馬場、豆札）、古城の全域、
 中通（片隅）の避難指示

17時20分 鷲の石地区4ヶ所山腹
 が崩壊。山田消防団通報

19時31分 洪水警報解除（注意報
 に切り替わり）

7月26日

12時00分 全ての地域の避難勧告
 を解除、坂梨（福岡、馬場、豆
 札）、古城の全域、中通（片隅）
 に避難準備情報を発令

なお、7月20日から26日までの7日間においては、10班集体制、延べ約200人による集中調査を行い、約2900棟の調査を終えた。
被害を受けた納税義務者に対し、平成24年度分固定資産税及び個人市民税並びに国民健康保険税について、災害減免を行うとともに、徴収猶予及び延滞金額の減免等の措置を講じている。

■被災者生活再建支援受付状況

- ▼災害弔慰金 13件
- ▼災害援護資金 1件
- ▼災害見舞金 1057件
- ▼被災者生活再建支援金 58件



▲被災者支援窓口の様子

■避難所

8月20日時点、一の宮体育館、坂梨公民館、農村環境改善センターの3ヶ所で継続中。8月末を解消の目途として避難所対応予定。
※人数等については、3頁左上参照

■保健師活動

熊本県市町村災害時相互応援に関する協定により、県内22市町村延べ92人その他、左記団体が阿蘇市に入り、避難所支援と被災を受けた世帯1331世帯（不在含む）を訪問し、健康状態の確認や熱中症予防の啓発、うがい薬などの配布等の対応に当たった。

▼その他派遣団体 熊本県、静岡県、JA厚生連、熊本県看護協会

■支援助物資

総数200件に近い企業や個人から支援助物資を受け、必要に応じて各避難所へ物資を届けた。

■福祉関係公共施設の状況

▼一の宮高齢者センター・温泉センター 土砂災害により、施設の機能が完全に停止。現在は各施設の瓦礫・流木・土砂等はほぼ搬出を完了した。今後の復旧は10日以降。

▼老人ホーム上寿園

浸水被害により施設利用が不能になり、入所者44名の移転を余儀なくされた。7月末までに全ての方の措置変更手続きを完了。今後の施設運営については未定。

▼阿蘇市子育て支援センター

浸水被害により、施設利用不能。

今後の開所予定は10日以降。

土 木 部

■市道等の被害状況

- 市道及び市管理河川の小規模被害の応急工事を施工中だが、現在も未確認被害現場の通報がある状況。
- ▼道路被害 約190カ所（堆積土砂の撤去、路面損壊の修繕等）
- ▼河川被害 約110カ所（断面閉塞、護岸損壊等）
- ※7頁に主要道路一覧掲載
- ▼公共土木施設災害 道路57ヶ所 河川56ヶ所 橋梁4ヶ所

■市営住宅被害状況

- ▼竹林団地 20戸
- ▼新橋団地 25戸
- ▼番出団地 17戸
- ▼小里団地 96戸
- ▼大道団地 9戸

※工期は9月28日予定としており、床の施工を優先するなどして、早期に帰宅でき

るよう調整中。

■応急仮設住宅建設状況

- ▼高田住宅（四季彩いちのみや） 25戸
- ▼東池尻住宅 15戸
- ▼馬場住宅 2戸
- ▼立塚住宅 1戸
- ※今後、第2期応急仮設住宅5戸及び談話室の建設を計画予定。



▲8月末に完成した仮設住宅

■市道の主要道路等規制状況と復旧見通し

規制状況	路線名	所在地	復旧見通し
全面通行止	木落線	一の宮町中通（県道～シノゴト）	H 24.10
	狩尾幹線	狩尾（県道～シノゴト）	H 25.4
一部全面通行止	尾籠線	一の宮町手野尾籠付近	H 24.12
	島廻線	一の宮町北坂梨豆礼付近	未定
	鳥越線	一の宮町北坂梨馬場付近	H 25.3
	黒川線	一の宮町宮地無田口付近	未定
	古城坂梨線	一の宮町宮地無田口付近	未定
	下ごみ崎線	一の宮町宮地古神付近	H 25.4
	五本松線	一の宮町宮地古神付近	H 25.3
橋梁崩落（通行不可）	山田橋	山田（黒川河川）	H 27.3
	鷺の石橋	山田鷺の石（黒川河川）	H 27.3
	黒流橋	黒流町（西岳川河川）	H 27.3
	西浜橋	黒川（西岳川河川）	H 27.3
	泉川橋	西町（泉川河川）	H 24.12

■水道施設被害状況

▼上水道 24件、4千9万円
▼簡易水道 20件、749万円
(合計) 44件、4千758万円
※全ての施設について、応急復旧により通常給水。今後、本復旧工事に着手し、年度内の竣工を目指す。

■下水道施設被害状況

▼阿蘇市浄化センター 処理場沈砂池棟浸水により一部機器が被災
▼新橋汚水中継ポンプ場 浸水により、一部機器が被災し機能停止
▼浜川マンホールポンプ場 制御盤浸水により、設備が使用不能
※全ての施設について、応急復旧により通常運転中。今後、本復旧工事に着手し、年度内の竣工を目指す。

經濟部

■観光への影響と中小企業被害状況

特に被害が甚大だった内牧温泉等の宿泊施設は、被害を受けた19件中5件が現在も休業中。営業している宿泊施設でもキャンセルが相次ぎ、延べ約3万2500人、約4億8百万円の被害額となっている。

また、各商業施設は、大半の施設

設で営業を再開しているが、阿蘇市外からの入込み客が激減している。このような状況により、道の駅「阿蘇」、道の駅「神楽苑」、はな阿蘇美が協賛して、阿蘇高原野菜の無料配布を博多駅で実施。その他、熊本駅でも観光キャンペーンを行いPRした。

災害復旧費用や運転資金は、阿蘇市商工会内に特別相談窓口を設け、融資や雇用等の総合相談を実施。その他、阿蘇市のイベントは夏の各祭り等を自粛したが、「大阿蘇元気ウォーク」はコース内容を一部変更して実施した。



博多駅で行われた観光キャンペーンの様子。

■農業の被害状況と今後の対策

対応状況及び今後の対策	被害状況	
 <p>○土砂等の土捨場を兼用した圃場の高上げを含む区画整理の再整備を検討。</p>	<p>○応急本工事として、土砂撤去、設備復旧を緊急的に実施し、早期の栽培環境改善や作付困難圃場の解消化を実施。</p>	<p>農地 (被害面積: 2,068ha) (件数: 10,806件) (被害額: 8,105,160千円) 農業用施設 (件数: 1,153件) (被害額: 1,153,150千円) 合計被害額 9,258,310千円</p> <p>農地、農業用施設関係</p>
<p>○今後、事業説明会を実施し、緊急治山工事に着手し、年度内の完了を目指す。</p> <p>【林業施設関係】 ○管内林道等の被害状況調査を実施し、復旧事業量の把握と確認。</p> <p>○今後、随時復旧工事に着手する。</p>	<p>【緊急治山等】 ○被災した山林地権者から同意書徴収し、同意完了地区から随時整備予定(51カ所)。なお、同意完了地区から随時発注していく。</p>	<p>山腹崩壊 (件数: 326件) (被害額: 10,519,350千円) 林道 (件数: 22件) (被害額: 208,767千円) 合計被害額 10,728,117千円</p> <p>治山、林道関係</p>
<p>○被災した圃場を対象に、農地等災害復旧事業による応急本工事を実施し、作付困難圃場の解消化を実施。</p> <p>【施設関係】 ○今後、刈取困難圃場の解消化を図る。</p> <p>【水稲関係】 ○刈取作業の適否について、各集落営農組合に状況確認を実施。</p> <p>○今後、中山間地域等直接支払制度を活用した災害対策支援を検討。</p> <p>【全般】</p>	<p>○今後、刈取困難圃場の解消化を図る。</p>	<p>水稲 (被害額: 179,467千円) 大豆等 (// : 9,956千円) トマト等 (// : 263,581千円) キャベツ (// : 48,756千円) バラ等 (// : 41,153千円) 温室・農機具等 (// : 347,960千円) 合計被害額 890,876千円</p> <p>農産物関係</p>
<p>○管内牧野組合に対する緊急単県事業説明会を開催し、放牧環境の復旧対策等への支援策を説明。</p> <p>○今後、畜産再建緊急対策事業の実施により、被災した牧道や牧柵、水飲施設等の復旧予定。</p>	<p>【畜産関係】 ○死骸搬出撤去や処理作業を実施し完了。被災畜舎の家畜伝染病等の防止を図るため、合同消毒作業を実施。今後引き続き実施予定。</p>	<p>(左: 被害頭数/右: 被害額) 肉用牛 (50頭 / 21,414千円) 豚 (1,780頭 / 57,159千円) 養鶏 (1,600羽 / 5,200千円) 飼育作物 (152ha / 8,374千円) 合計被害額 92,147千円</p> <p>畜産関係</p>

ボランティアの皆さんに感謝。

阿蘇市災害ボランティアセンターを通じ

延べ14,210人が支援

災

害発生翌日、7月13日に被災者支援を目的に社会福祉協議会が開設した阿蘇市災害ボランティアセンター。

8月20日に活動を終了するまでの39日間に、延べ1万4210人の方々にご支援をいただきました。

被災者からの支援依頼は754件あり、活動終了までに全ての依頼案件を完了。北は昨年震災で被害を受けた宮城県気仙沼市から、南は沖縄県まで、全国各地からボランティア

に駆けつけていただき、阿蘇市の復旧は大きく前進しました。

「感謝の意は 尽くせない。」

阿蘇市民の多くの方々にもボランティアとして支援いただきました。

阿蘇市内にある唯一の高校、阿蘇中央高校でも「地元がこのような状況で、何もしないわけにはいかない。」と、全校生徒によるボランティア参加を決定。生徒は泥まみれになりながら、家屋に流

入した泥の撤去作業や家屋の清掃など2日間にわたり行っていたいただきました。また、阿蘇市商工会青年部では、独自でボランティアを募り、県内の商工会から多くの方々がボランティアとして、作業にあたっていました。

支援を受けた市民からは「真夏の作業にもかかわらず懸念に働かれる姿に感謝の意は尽くせない」と誰もが強く口にされました。



episode1

内牧のホテルや旅館には、ニュース等で被害を聞きつけた常連のお客さんなどが駆け付け泥出しや片づけなどを手伝っていただきました。

熊本工業高校と開新高校の陸上部は、7月16日、いつも合宿で利用している「ほこすぎ荘」の泥出しや片づけに協力。人数が多く周囲の神社などにも分かれ作業が行われました。

「いつも僕たちによくてくださる旅館の方や阿蘇市の方に恩返しができた」と生徒たち。その優しい気持ちに、旅館の皆さんも「これからも頑張ってください！」という気持ちになっておられます。



「がんばれ阿蘇市！」と全員で掛け声。



episode2

(社)熊本県建設業協会阿蘇支部（内田知行支部長）と阿蘇市建設業協会（島村文博会長）は8月10日、阿蘇市管内の市道や生活道路の清掃などの緊急ボランティア作業を合同で行いました。

参加したのは両組織の会員80社、約240名で、市内24箇所の地域で道路沿いに流出した土砂や流木、散乱したゴミなどを重機と手作業で撤去作業にあたりました。

内田支部長は「阿蘇市民の方がいち早く普通の生活を取り戻せるように、今回の作業が一助となれば」と話されました。



▲狩尾地区で道路沿いの土砂撤去を行う作業員

「この支援を、忘れてはいけない。」

取材を通して、ボランティアの皆さんに共通することは、誰もが笑顔で元気いっぱい作業をされていたことでした。そして、口々に「阿蘇のために役に立てれば」と話されていました。炎天下に、暑さをもともせず懸命に作業に取り組む姿に、ただただ頭が下がる思いでした。

私たちは、皆さんから受けた支援を忘れてはいけません。そして、この先阿蘇市が復興を経て、元氣な阿蘇市を見ることが一番の恩返しではないでしょうか。今回、ボランティアに参加いただいた全ての方に、心から感謝の意を表します。本当にありがとうございました。

《お知らせ》

今後の災害ボランティアの依頼については、「阿蘇市ボランティアセンター」で対応してまいります。また、地域の方々からのご依頼に対し、ボランティアさんの参加が必要になった場合は、阿蘇市社会福祉協議会ホームページ等でお知らせします。

●問い合わせ

阿蘇市ボランティアセンター
（阿蘇保健福祉センター内）
☎080-3377-4776

episode3

総合型地域スポーツクラブ「火の山スポーツクラブ」も、多方面で支援を行いました。

7月27日は、避難所生活で溜まるストレスを解消してもらおうと、農村環境改善センターでストレッチ体操やゲームで心と体を和ませました。

また、ボランティアの方々に対し、一日作業をして疲れた体を癒してもらおうと、かき氷を振る舞い、ボランティアの方々も大変喜ばれていました。



進路の悩みを卒業生のお話で解決

「在校生と卒業生の語り合う会」



阿蘇中学校 3 年生の進路決定を前に、卒業生たちによる体験談などを通して、進路決定に役立ててもらおうと 8 月 7 日、歴代生徒会などで組織する新阿蘇中学校を応援する卒業生の会（9 名）が「在校生と卒業生の語り合う会」と称して行われました。

これは、阿蘇市が行う学校支援事業の取組みの一つとして行われたもので、卒業生らは各クラスに分かれ、中学生期の過ごし方や勉強に対する姿勢などを伝え、生徒は熱心に聞き入っていました。

参加した生徒は「話を聞いて不安も解消された。志望校に行けるように頑張りたい」と感想を述べました。

迫幹雄さんに法務大臣から感謝状

人権擁護委員表彰



人権擁護委員を 3 期 9 年にわたり務められ、本年 7 月 1 日をもって退任された迫 幹雄さん（内牧 1 区）に法務大臣から感謝状が贈られました。

伝達式は、7 月 3 日、阿蘇市役所で行われ、中川そよ子熊本地方法務局阿蘇大津支局長が「永きにわたり市民の人権擁護に努められ、誠にありがとうございました」と感謝状を伝達。佐藤市長からもその尽力に対し、感謝の言葉が贈られました。

※写真左から岩瀬委員、中川支局長、迫さん、市長。

子どもたちが口ずさめる歌が誕生

阿蘇を誇りに思う歌「世界の A S O」



先月、内牧で練習をされている阿蘇きすげコーラスの皆さんがテレビで紹介され歌い、話題となっている「世界の A S O」という歌は、昨年、内牧 5 区にお住まいの木山雅充さんが作詞・作曲し制作されたものです。子どもたちにも親しまれる阿蘇の歌がほしいという地元の方々の要望に木山さんが応えられたもので、編曲は森山久美子さん（内牧 2 区）、コーラスアレンジは藤野眞幸さん（高森町）です。

現在、阿蘇きすげコーラスの皆さんが歌っておられ、昨年の阿蘇市文化祭でも披露。すばらしい歌詞が好評でした。

やっぱり美味しい！阿蘇の郷土料理

阿蘇中央高校で郷土料理講習会



阿蘇中央高等学校（阿蘇校舎）の 2～3 年生の生徒が家庭科学習の一環で 7 月に 2 回にわたって、郷土料理実習に取り組みました。

講師は阿蘇市生活研究グループの会の会員 10 名で、阿蘇の郷土料理である「だご汁」をはじめ、阿蘇の特産品である地キュウリを使った「キュウリモみ」「麦飯」「牛乳ゼリー」などを作りました。

生活研究グループによる指導は毎年行われており、多くの生徒たちが郷土料理を身につけて巣立っています。今回、実習をした生徒達も「美味しい！」と郷土の味を楽しんでいました。

☆☆輝く人たち!☆☆

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人を紹介します。

阿蘇中央高女子柔道団体 インターハイ制覇!
その他、阿蘇市の子どもたちが全国大会で奮闘!

7月28日から行われた2012北信越かがやき総体(インターハイ)の柔道競技女子団体で、阿蘇中央高校インターハイで4年ぶり2回目の日本一に輝きました。



部員11人全員が「日本一になる」という強い気持ちで臨んだ今大会。「どの試合も気が抜けない厳しい戦いだった」と、飯塚主将。そんな中、決勝まで勝ち上がり、決勝の相手は7月に行われた金鷲旗高校柔道大会で負けた渋谷教育渋谷(東京都)との対戦で、見事に雪辱を果たしました。

8月22日、始業式に合わせて行われた優勝報告会で、飯塚主将は「全員で勝ち取った日本一。周りの支えで前に進むことができた。これが終わりではない、これからが私たちの伝説の始まりです!」と、力強く優勝の喜びを全校生徒に報告しました。また、同じく同大会の剣道女子団体では、堂々の3位入賞を



大会では、1回戦で度会中学校(三重県)と対戦し、初回に先制するも逆転負けを喫し、惜しくも敗退しました。しかし、部員数13人という少人数で全国大会まで登りつめた健闘ぶりに、市民からも熱いエールが送られました。

果たし、強豪校の強さを証明しました。

一方、一の宮中学校女子ソフトボール部は、県中体連で優勝し、続く九州大会でも準優勝。創部以来、初めての全国大会出場を果たしました。

8月19日に栃木県で開催された第34回全国中学校ソフトボール

熊本県消防操法大会に
阿蘇市から2チームが出場!

8月26日に天草市で開催された第29回熊本県消防操法大会に、阿蘇市から2チームが出場しました。

出場したのは、第9分団第3部第2班(坊中・ポンプ車の部)と第9分団第1部第2班(下役大原・小型ポンプの部)で、6月10日に開催された阿蘇市操法大会でそれぞれ優勝し、出場権を獲得したものです。阿蘇市の代表として出場した両チームは、残念ながら3位までの表彰圏内に入ることができませんでしたが、今回の災害で十分な練習ができない中、健闘しました。

なお、小型ポンプの部で2番員として出場した園田亮一さんが、優秀選手賞(2番員)を受賞しました。



▲坊中



▶下役大原

健闘を祈る!!

石田大河さん(阿蘇中3年)が所属するNPO熊本ラグビースクールが、九州大会で優勝し、9月15日から行われる全国中学生ラグビーフットボール大会に出場します。健闘を祈ります!!

古民家再生

昔からの生活で磨かれた
古材の活用、和の趣を活かす

厚生労働省認可財団法人職業技能振興会
古民家一級鑑定士
登録番号 KK070152
伝統資材施工士
登録番号 DS130082

渡邊富廣

子供たちの未来のために

幻の漆喰壁

渡辺建設株式会社

〒869-2223 阿蘇市竹原4-1 TEL0967-34-0257



阿蘇市のニュースをお届けします



戦したものの、前回国内推薦に至りませんでした。今回の現地審査は再チャレンジによるもの

FLASH NEWS

「世界ジオパーク」への国内候補を選ぶ審査行われる
日本ジオパーク委員会が8月21、22日現地入り

世界ジオパーク登録を目指す阿蘇地域で8月21、22日、日本ジオパーク委員会（尾池和夫委員長）による国内候補を選ぶ現地審査がありました。ジオパークとは国際的な自然公園で、独特の地形を持つ阿蘇地域は、現在のその資質を有し、現在日本ジオパークに認定されています。さらに国際的な観光地を目指し「世界ジオパーク認定」に挑

で、前回出された課題がきちんと解決できているか、国際公園としての機能整備や新しい取り組みがなされているか、地域住民の意識はどうかなどきめ細かな視点で審査されました。なお、国内推薦の結果は9月24日に発表される予定です。

「阿蘇ジオパーク号」運行中！

世界ジオパーク認定を目指す阿蘇地域振興デザインセンターは、産交バス株式



会社の協力のもと、阿蘇駅と阿蘇山火口を結ぶ路線バス2台にラッピングを施し、8月1日から運行を始めました。

「阿蘇ジオパーク号」と名付けられたこのバスは、車内に阿蘇ジオパークを紹介する冊子の提供や、アナウンスによる紹介放送をするなど、阿蘇ジオパークの広告塔として、1日に往復8便の日程で運行されます。



現地視察の様子。門前町や大観峰、遊水峡、中岳火口、立野峡谷、南阿蘇勇泉群などを現地の方々の説明により視察。(写真は町2区)

まだまだ好評開催中！！

阿蘇 de スイーツめぐり

いよいよ9月30日まで！

○お問い合わせ
商工観光課 ☎22-3174

この度の豪雨水害で被災された方に心よりお見舞い申し上げます

靴・バッグ

が水害で浸かってしまった方
あきらめないで！
クリーニング・修理しましょう



※その他、各種修理も承ります。
お気軽にお問い合わせください。
TEL 0967-32-4408
ミコト工房
サト-美容室内 修理部
阿蘇市内牧 309-3
定休日：第一・第三日曜日・月曜日

特典 広報あそを見てご来店の方はクリーニング二割引のサービス有り！

自己申告制です！

広告

今月の Pick up!

ハチマルニマル

8020達成！おめでとうございます！

～ご自分の歯を30本お持ちの

中本袈裟光さんはじめ、30名が受賞！！～

6月の歯の衛生週間での阿蘇地域高齢者のよい歯のコンクールに応募いただき、次の30名の方々が受賞されました。これは、80歳以上の方で20本以上ご自分の歯を持っておられる方のコンクールです。

これからもご自身の歯でおいしく食べて、お元気で過ごしてください。

【平成24年度8020達成者名簿（敬称略）】

氏名	行政区	年齢	歯の数	氏名	行政区	年齢	歯の数
古寺 又美	古神2区	82	25	中村 輝元	乙姫	81	29
古寺 ミツコ	古神2区	80	25	中本 袈裟光	乙姫	83	30
嘉悦 涉	古神1区	90	22	室屋 ツジ子	竹原	92	21
山部 モリ子	古神1区	84	27	長濱 典雄	上西黒川	83	27
中村 キミ子	舞谷	88	26	宮本 強	坊中	81	21
古閑 フジ	古城4区	81	22	山部 ノブ子	坊中	83	24
堀 テルミ	古城7区	80	24	森 阿磋子	道尻	81	27
甲斐 今朝時	赤仁田	81	26	森 タドル	下役犬原	84	23
井 政近	赤水	90	28	中村 スミエ	西湯浦	81	21
三浦 キミ子	赤水	80	28	西村 トシ子	小池	88	25
山本 ミヨ子	赤水	86	26	久保 サヨ子	今町	85	29
岡田 静子	車帰	80	28	上島 トキエ	永草	80	26
益田 久己	跡ヶ瀬	83	29	古島 尊晴	永草	84	25
上島 ミツモ	跡ヶ瀬	90	27	高藤 律子	永草	83	25
畑本 マサ子	的石	81	25	竹田 昭夫	内牧2区	83	25

阿蘇市から全国へ元気を発信

ラジオ体操・みんなの体操会



阿蘇中学校グラウンドで8月13日、平成24年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操が行われ、1,000人を超える多くの参加者が集まり、ラジオ体操を行いました。7月の災害により開催が危ぶまれましたが、こういう時こそ阿蘇市から元気を発信しようと、開催が決定しました。

参加者は「朝から爽やかな気持ちで体操することができた」と、小さな子どもから高齢者までお馴染みの音楽に合わせ、終始笑顔で体操を楽しんでおられました。ラジオ体操の様子は、NHKラジオ第一で全国に生放送中継され、阿蘇市から全国へ元気を発信しました。

外輪山に巨大な扇が出現！

狩尾原野で恒例の「扇切り」行われる



急斜面での作業時の様子。扇の大きさは、縦4.8m、横6.8mで、内牧からもはっきりと扇の形を見ることができます。

標高750mの北外輪山(狩尾原野)の頂上付近で、狩尾地区で代々受け継がれている「扇刈り」の作業が8月5日に行われました。早朝、狩尾3区の坂梨正士区長はじめ有志の皆さんが集まり、傾斜60度の斜面での草刈り作業に汗を流されました。

今回の作業にあたっては、九州豪雨災害の被害を受けた阿蘇市が元気になるようにと願われての実施となり、ご自分たち狩尾地区も大きな被害を受けましたが、100年の伝統のある扇を見て、また観光客の方々がたくさん阿蘇市へ訪れるよう、意欲的に作業をされていました。

なでしこリーグ専務理事・田口禎則氏が講演

あしなが育英会・高校奨学生のつどい



あしなが育英会主催の「九州地区・遠児高校奨学生のつどい」(8月19～22日)が、阿蘇青少年交流の家で開催され、21日は、あしながの卒業生でもある田口禎則氏(元サッカー日本代表選手。浦和レッズ等で活躍。現在日本女子サッカーリーグ専務理事)による講演が行われました。田口氏は自分がどん底からなぜ立ち上がったかを話し、「人とのつながりが大切。人との接点を多く持とう!」と、生徒たちを勇気づけました。

なお、この九州地区つどいは、30年ほど前から阿蘇青少年交流の家で開催されており、今回も205名が参加しました。

災害時に役立つ「命のカード」

内牧小学校で大雨による避難訓練



梅雨時期の大雨を想定した避難訓練が7月11日、内牧小学校で行われ、全校児童と保護者らが参加して行われました。

この訓練は、平成2年7月の豪雨により内牧地区一帯が床上浸水などの被害があったことを教訓に、黒川が氾濫して小学校が浸水するという想定のもと、児童らが小学校から阿蘇体育館への避難し、保護者へ引き渡すというもので、今回、初めて実施されました。

保護者への引き渡し時には混乱を招かないよう、児童の住所や連絡先が記入された「緊急時引渡しカード(命のカード)」を照合しながら、スムーズな引き渡し訓練が行われました。

災害の復興を願い、農耕祭事行われる

阿蘇の農耕祭事「御田祭」



国の重要無形民俗文化財に指定されている阿蘇の農耕祭事の一つ「御田植神幸式(御田祭)」が阿蘇神社と国造神社でそれぞれ行われ、復興への願いとともに今年の豊作を祈りました。

阿蘇神社で行われた御田祭では、古式ゆかしい白装束の宇奈利などの神幸行列が田を巡り、観光客やアマチュアカメラマンの目を楽しませました。

なお、国造神社の御田祭は豪雨災害の影響で神幸式のみが行われました。

また、8月21日には農作物の大敵である風害を鎮める儀式「風祭」も行われ、収穫を目前に控え、祈りがささげられました。

一年間、災害に向けた研修に取り組みます!

地域婦人会が日赤モデル事業に指定



平成24年度熊本県地域婦人会指定日赤モデル事業に、阿蘇市地域婦人会(神保京子会長)が指定され、一年を通じ約10回の研修や訓練に取り組むことになりました。

地域婦人会は赤十字奉仕団の一員という役割も担っています。事業の開始に向け「突然の災害に備えるには日頃の訓練が何より大事」と神保会長。7月2日、開講式があり、第1回の研修として、熊本赤十字病院看護師長有働氏による「東日本大震災における日赤の救護活動」と題した講話が行われました。



あべさんは本市在住で
絵や講演で活躍中。

「自然と共に遊び生活した子どもの頃の体験は宝物だ。心身を強くし、感性を豊かにする。
(阿蘇の大自然を守るためにも) 次代を担う若い人や子どもたちにもぜひ伝えたい!」と、
そう願って、あべさんが描かれた作品たちをこれから順次お届けします。



ままごとあそび

子供は
いつの時代も
なぜか大人のまねが
したくてたまらない。
だから ままごとあそび
が大好きだったのかな。
みんな
おかしな位にそれぞれの
役に成りまわっていた。
新緑の中で時のたつ
のもてられて...
ままごに思いついた

*お店やさんごっこで
使うお金は
つばきの葉っぱ
だった。

かきやがて
*ミニチュアのお札が
出回ってきたり
ままごと道具が出てきたり...
し色もあざやか、かわかった



つばきの花や
ツツジの花も
ガクからスポンジ
とぬいて 私たちは
小鳥や4ヨウ4ヨウの様に
蜜を吸った。



そしてやがて
『ミルクのみ人形』が大流行!
ままごとあそびは さまがわりしていました。

寝かせると目も
とじたり→
ミルク(水)も
のませると
すぐおしこも
したり〜



私たちは
すっかり おかあさん気分
子供なりに 母性もくすぐられていたのです。ね。

*笹の葉や
ぶきの葉っぱは
お皿に

*ぶきの葉っぱは
巻き寿司ののりの
かわりにも使った。



*つまようじもさして
ちろりと
できあがり

*お店やさん
ごっこも
おもいだった



さびて使えなくなった
包丁や 欠けたお皿や
おちよこが
とても愛しかった

第2回阿蘇市公売会（石塔のみ全部で18基）

● 税務課 収税係 ☎ 22-3148 ☎ 55-3148

▶ 蘭溪型灯籠
7基



▶ 角墓前灯籠
9基



▶ 春日型灯籠
1基



▶ 丸雪見型灯籠
(修復跡有)
1基



公売会の流れ

①物件の確認

(はな阿蘇美内の展示場)
～ 9月23日回
(午後1時まで)

②入札

(阿蘇市役所)
9月18日(火)～23日(日)
(午後1時まで)

③開札

(阿蘇市役所)
9月23日回
(午後1時から)

①物件の確認 ⇒ 石塔の展示場

○展示場 はな阿蘇美内の展示場

(右下の図【展示場の位置】を参照してください。)

※一部は写真と異なり、分解した状態での展示になります。組み立ては搬出後、落札者側で行ってください。

②入札 (今回は期間入札)

○期 間 9月18日(火)～9月23日(日)午後1時まで

※参加される方は、上記の期間に市役所税務課に備付の入札書にて入札してください。

○時 間 午前8時30分～午後5時(23日のみ午後1時まで)

○場 所 阿蘇市役所 税務課に備え付けの入札箱

○最低見積価格を下回る場合は、無効となります。

③開札及び購入代金の支払いについて

○日 時 9月23日(日)午後1時から

○場 所 阿蘇市役所 北側別館大会議室

○入札された方は当日参加してください。

(代理の方が参加される場合は委任状をお持ちください。)

○落札者は同会場にて代金納付をお願いします。

【展示場の位置図】



落札時に必要なもの

- ▶ 印鑑 (認印で可。法人の場合は代表者印)
- ▶ 購入代金
- ▶ 本人確認ができるもの
(運転免許証、健康保険証など)
- ▶ 委任状 (代理人が受け取る場合のみ)
- ▶ 同意書 (落札者が未成年の場合など)

そ の 他

- 展示場での現況有姿で行いますので、現物を確認の上入札してください。
- クレームや返品は一切受け付けません。
- 落札者との協議により搬出日を決定します。ただし、9月中の搬出厳守。
- 搬出に伴う運搬手配及びその他一切の経費は落札者側の負担となります。

市民の皆さまへ、大事なお知らせや制度などを紹介するコーナーです。お問い合わせは各担当課までお気軽にどうぞ。(☎はお知らせ端末の番号)



平成24年10月1日現在で『就業構造基本調査』を実施します

●企画振興課 企画調整係 ☎22-3169 ☎22-3169



この調査は、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや就業に関する希望などを明らかにする調査で、市内の一部地域の中から無作為に抽出された約150世帯（15歳以上）の方々が対象となります。

9月上旬から顔写真の調査員証を携帯した調査員が調査世帯にお伺いしますので、訪問した際にはご協力をお願いします。

総務省・熊本県・阿蘇市

県民手帳（2013年版）の予約申し込みを受け付けています

●企画振興課 企画調整係 ☎22-3169 ☎22-3169

▶県民手帳（見本）



- 内牧支所総務振興係
- 波野支所総務振興係

○企画振興課企画調整係（2階）

【申込先】

（手渡しのみ）

※11月下旬（予定）のお渡しになります。

※予約するとキャンセル（取消）はできません。

コンパクトに書ける予定表やミニ知識として市町村便覧などの統計情報を掲載。

大きさは9.1cm×15.0cmです。購入ご希望の方は代金（450円）を添えて、10月12日（金）までにお申し込み下さい。

移動図書館「あそ号」巡回日程

日程	巡回場所及び予定時間					
9月19日 日	阿蘇図書館 8:55	山田公民館 9:05~9:20	下の原公民館 9:30~9:50	西役犬原公民館 10:00~10:20	竹原公民館 10:30~10:45	猿渡製材所 10:55~11:10
	坊中公民館 11:20~11:35	佐伯商会前 11:40~12:00	くんわの里 12:10~12:30	枳天満宮 14:20~14:40	赤水駅 14:50~15:10	
	宮本酒店前 15:20~15:40	上の小屋バス停南 15:50~16:10	たちばな園 16:20~16:40	阿蘇図書館 16:50		
※阿蘇地区は、8月より巡回コースと時間が一部変更になっています。						
9月20日 日	一の宮図書館 9:30	波野保健福祉センター 10:00~11:30	坂梨公民館 11:00~11:20	古城公民館 11:30~11:50	一の宮図書館 12:05	



医療法人 坂梨ハート会

さかなしハートクリニック

循環器内科・内科・人工透析・在宅医療

〒869-2307

熊本県阿蘇市小里249番地の2

TEL 0967-24-6262 FAX 0967-24-6266

院長・医学博士 **坂梨俊彦** ・日本循環器学会循環器専門医・日本腎臓学会腎臓専門医
 ・日本内科学会総合内科専門医・日本透析医学会専門医

- 心臓CT、心臓エコー等により狭心症をはじめ心臓疾患の診断治療
- 在宅療養支援診療所（在宅患者の訪問診療／看護の24時間支援および訪問リハビリ）
- 癌患者の入院機能（有床緩和ケア）を生かした在宅支援（在宅ホスピス）
- 人工透析（午前、午後、夜間および入院透析）

広告

人権作文

家族や身近な人との関係を見つめ直し、人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

私の家族

阿蘇清峰高校 三年

藤川 美穂

昨年までの自分は言いたいこともなかまに言えませんでした。うまく伝わらなかつたら：などと自分の言葉を読みこんでいました。

しかし、昨年の子ども集会で私は自分の変わり目となる勇気ももらいました。昨年の子ども集会で思い出すのは集会最後の高校生の報告です。

たくさんの人の前で自分の家族のことを泣きながら報告され、私はその報告を高校生のなかまと一緒に立ちながら応援をしました。私は心の中で頑張れと言っていました。

このときの会場が一つになった感覚は今でも忘れられません。この体験からなかまがいれば、何事も乗り

越えられることを学びました。

小学校の時の私は、小一から小四の間、女の子のグループを淡々と回っていました。私は周りからはいつも元気よさそうに見えたけれど、いつもなんで友達が出来ないんだろう、と思っていました。その当時は、自分自身が人を信じることでできませんでした。それと、友達とケンをしたらややこしくなるのが嫌だと思い表面的なつきあいをしていました。

私は、母に相談しようとも考えましたが、相談出来ませんでした。母は、私の悩み事を自分の事のように考えてくれるので、私のせいで雰囲気や表情が暗くなることを心配して言えませんでした。

私は、五年生のとき友達に初めて心を開こうと思いました。その人には何でも話をしたと思うっていました。しかし、友達から裏切られてしまいました。

信じていた友達は、私のことをキモイやあいつはブスとクラスの子に言っていました。私は、それを聞いた瞬間、ショックを受け、私は何か悪いことをした？と疑問が出てきました。嫌な事をしたなら言つてよ、と思いました。その思いを伝えないうちに、悪口を言った子は転校をしてしまい、話が出来なまま終

わってしまいました。今思うと、その時、話し合いをすれば嫌な気持ちにならなかつたのだろう、と思えます。これが学習会に行く前の私です。

私が学習会に通い始めたのは、中学校二年生です。最初は、「学校の勉強ができるから学習会に行かない？」

と、親友に言われたので、勉強ができるならいいかなと思いい、行くことに決めました。私は、教科学習ができればよかつたわけで、学習会で行われている人権学習には関心がありませんでした。特に小・中・高校の人権学習では、クラスでこの学習をしていると、皆静まります。それに、この学習に興味が無さそうな人もいます。そんなみんなの姿をみると、人権学習はやらなくていいんだと思っていました。そして私は、皆の雰囲気にもまれてしまい、自身、差別に負けていました。ある時、学習会で私が教科学習をしていると、担当の先生が、「人権学習をやるぞ。」

と、言われました。先生が人権学習を行うために準備をして来られたのだろうと思いい、まあいいか、という気持ちで先生の話を聞いていました。その話は石川一雄さんのことでした。私は、その話を聞き、変わる

ことが出来、私自身、人を見た目で判断しなくなりました。そして、人が悩んでいる所を見過ごしてはいけないと思うようになりました。そう思うようになったのは『なかま』の姿からです。私のなかまは学校に居る時と学習会に居る時は全然違います。学習会に居る時は皆、笑顔です。それに、学習会に通っていると学習会のなかまは私の嫌なことを聞いてくれます。返しの言葉も私にくれます。私にとって、学習会の場は自分が素直になれる所です。前の自分だったら素直になれていません。そして学習会にも行っていないと思いいます。私は、今居るなかまを大切にしたいと思いいます。だから、私は、言いたい事があるなら言つていきたいし、なかまに言われたことも大切にしていきたいです。

私はそんななかまからのアドバイスで、今までもと聞きたくても恐ろしくて聞けず、確かめてこなかつたお父さんのことを、母に聞きまし

た。私の家族は母と姉と私の三人家族です。そして、私には、お父さんがいません。父と母は、私が母のお腹の中にいた時に離婚をしたそうです。ですから、私は父との思い出がありません。最初は母に父のことが聞けませんでした。なぜなら、母を

傷つけてしまいそうだし自分自身も傷つくのが怖かったからです。

でも、全国の高校生のかなかまが部落差別に負けず、真剣に自分と向き合っている姿を見て、私も自分としっかり向き合いたいと思い、母に尋ねました。

「お母さんって、お父さんが居ないのになんで産もうって思った？」と、聞きました。それまでの表情が変わり、母は真面目な顔をして、「たとえ、離婚しても授かった命だから大切にしたい。」

と、言いました。私は、その言葉を聞いた瞬間、心の中で嬉しい涙が出ていました。

私に命をくれたのは父と母です。私は母だけではなく父からもらった命も無駄にはしたくはありませんでした。だから私は、父のことを聞きました。

「お母さん、私のお父さんってどんな人？」

と、聞きました。母は

「性格は、お酒を飲むと口調が荒くなっていたよ。あと、仕事はトラックの運転手だったよ。」

と、普通に言っていました。そして私は、今、お父さんが何をしているか気になったので、

「今、お父さんって何してるんだろうね。」

と、軽く聞きました。

母は、

「ばあちゃんから、お父さんが死んだって聞いたよ。」

と言いました。私はそれを聞いた瞬間ショックでした。そして一番

に、

「私には、お父さんは居ないんだ。」

と思ひ、後の言葉が出ませんでした。私は最初、父が死んだことを受け入れることが出来ませんでした。なぜなら、一度でもいいから会いたいと思っていた父が、この世に居ないからです。私は啞然としていました。そんな私に、母は、父が再婚してからの生活についても話をしてくれました。私は、母と話をしていくことで父が亡くなっていることを少しずつ受け入れられるようになり

ました。確かめた真実はつらかったけど、今は父のことが聞けてよかったと思ひます。なぜなら、父はどんな性格をしていたかとか、どんな仕事をしていたかなども聞くことができ



たからです。そして、何より母との距離がずっと縮まったからです。

これからの私。私には幼い頃からの夢があります。それは、立派な介護士になることです。介護士を目指そうと思つた理由は、人の役に立ちたいという思いもありましたが、自分がやりたい事を精一杯やり、父がくれた命を大事にしていきたいと思つたからです。そして、何よりも今まで育ててくれた母にも親孝行をしたいと思つています。

親孝行をしたいと思つている理由は、母の持病にあります。頭の病気です。母は薬を飲まないといふとしてしまう病気です。毎日薬を飲んでいきます。この病気を書くことは、母に反対されていました。母は、

「なんで私のことを書くの？」

と、ちょっと困つた顔で言いました。私は、

「お母さんの病気のことから自分の夢を書きたいからだよ。」

と、言いました。それでも母は

「ダメ。」

と言っていました。私は

「わかつた。一回作文書くからそれを読んだらいいでしょ？」

と、言つたら、母は

「良く書けるから発表していいよ。」

と、言つてくれました。母は作文を読み終わり、

「この作文が集会に来ている子に役に立つならいいね。」

と、笑顔で言つてくれました。私は嬉しかったです。私は、父が居ない分、母に迷惑をかけてきたと思ひます。私は、父のことが聞けて、私自身も夢を実現させたいという気持ち

がより強くなり、本当によかつたと思ひます。

そして、なかまを信じて自分と向き合うことが、差別をなくす第一歩になるということを学(まな)びました。

お母さんの本音も聞けたし私はよかつたよ。私は、これからもお父さんのことをいっぱい聞けね。私はこれから就職して大変だと思ひます。また、職場でも多くの壁にぶつかるかもしれませぬ。その時は、素直に言えない時もあるかもしれないけど、言えるよう努力をします。そして、一つずつお父さんが大好きになれるように私も努力をします。そして、もう一つ、私はお母さんの子どもで良かった。

私を産んでくれてありがとう。お母さん大好きです。

くらしのお知らせや
イベント情報などを掲載します

市役所の電話番号

☎・・・お知らせ端末の電話番号
例本庁(総務課) :55-3111又は56-3111

本庁(総務課)	☎22-3111	☎55・56
内牧支所	☎32-1111	☎55~58
波野支所	☎24-2001	☎24
財政課	☎22-3204	
企画振興課	☎22-3169	
情報課	☎22-3253	☎55
税務課	☎22-3148	☎55・56
(地籍調査係)	☎22-3264	
市民環境課	☎22-3135	☎55
人権啓発課	☎22-3206	
健康福祉課(福祉事務所)	☎22-3167	☎55~57
保健センター	☎22-5088	☎55・56
高齢者支援課	☎22-3145	☎55・56
農政課	☎22-3274	
商工観光課	☎22-3174	
建設課	☎22-3187	
下水道課	☎32-3200	☎32・55
会計課	☎22-3284	
議会事務局	☎22-3279	
水道課	☎22-3196	
教育課	☎22-3229	☎55
監査委員事務局	☎22-3240	
農業委員会事務局	☎22-3254	
選挙管理委員会事務局	☎22-3239	
消費生活センター	☎22-3364	

市役所のホームページ

パソコンから	http://www.city.aso.kumamoto.jp/
携帯電話から	http://www.city.aso.kumamoto.jp/kt/

防災情報確認

阿蘇安心安全ネットワークシステム

- ▶ <https://www.aso-anzen.jp/>(パソコン)
- ▶ <https://www.aso-anzen.jp/app-frontmb/>(携帯電話)

熊本県統合型防災情報システム

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>

熊本県雨量・気象情報 (携帯電話)

<http://kumamoto.wni.co.jp/i/>

人の動き (H24.7.31現在)

人口	28,570 人 (前月から148人↑)
男	13,446 人 (前月から16人↑)
女	15,124 人 (前月から132人↑)
世帯数	11,231 戸 (前月から97戸↑)

お知らせ

熊本県精神科救急情報センターを開設しました

夜間・休日において、精神疾患を有する方や、そのご家族などからの緊急的な精神医療相談を電話で受け付けます。

●相談時間

- ▼休日 午前9時～午後5時
 - ▼夜間 午後5時～翌日午前9時
- ※平日の昼間は、最寄りの保健所、熊本県精神保健福祉センターへご相談ください。

●電話番号

096・385・9939

●問い合わせ

熊本県障がい者支援課
096・333・2234

森林被害による
損害補てん制度

森林国営保険は、森林が火災や気象災害を受けた場合、その損害を補てんする制度です。7月の豪雨等で森林被害があった加入者の方は、森林組合までご連絡ください。

また、森林国営保険への加入が不明の場合でも、被害を受けた森林が補助制度で間伐等を行い、間伐後3年以内または新植後10年以内の場合には森林国営保険に加入していますので、森林組合にお問い合わせください。

被害を受けた森林が森林国営保険に加入している場合は、森林組合等が被害の状況を調査して、国から保険金が支払われます。

阿蘇森林組合 (☎34・

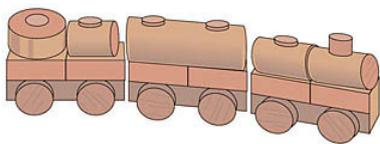
0335) または左記までお問い合わせください。

●問い合わせ

熊本県森林整備課
096・333・2441

くまもとの木でつくった
木製遊具を貸出します

熊本県では、子どもたちに、木のぬくもりを肌で感じ、木に親しみをもってもらえるよう、「幼児教育、保育、子育て支援活動



のため、乳幼児の集団を対象として使用する団体及びグループ等」を対象に、委託業者を通じ

相談・募集

シニアITリーダー養成講座参加者募集

ITを利用した高齢者の生きがいづくりや仲間づくり、社会参加を応援するため、その指導者となるシニアITリーダーの養成講座を開催します。

て、県産のヒノキとスギでつくった積み木セットなどの木製遊具の貸出しをしています。借用については、貸出業務を担当する「NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん」にお問合せください。

●問い合わせ NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん
096・337・0450

詳しくは、熊本さわやか長寿財団のホームページをご覧ください。



●とき 9月11日・12日・26日・27日

●ところ NTT西日本熊本支店内「セミナールーム」(熊本中央区桜町3番1号)

●受講費用 3万2500円
(※講座修了者には、(財)熊本さわやか長寿財団から5000円の補助が出ます)

●問い合わせ (財)熊本さわやか長寿財団
096・354・3083

くまもと健康づくり 応援店の募集

県民の健康づくりを支援する「くまもと健康づくり応援店」を募集します！

●募集対象 飲食店、弁当・総菜店等

●募集要件 食事バランスガイドの表示、ヘルシーメニューの提供、ヘルシーオーダーの実施、栄養成分表示の中から取り組む項目を選び実施すること

●募集期間 10月31日迄まで

●問い合わせ先 阿蘇保健所
032・0535

多重債務無料相談会

借金問題でお悩みの方、相談員や弁護士、司法書士が相談をお受けします。

事業者向けの相談や臨床心理士によるこころの健康相談も受けします。

●とき 10月5日(金)

●ところ 高森総合センター
(阿蘇郡高森町大字高森2168番地)

※当日受付時間12:30~15:30
(相談時間は1人70分)

●問い合わせ
熊本県消費生活センター
096・383・0999

求職者支援訓練を開講 受講生募集

熊本労働局では、求職者支援訓練「OA事務技術基礎科」の受講生を募集します。

求職者支援訓練とは、失業中の方を対象に厚生労働省の認定を受けた民間訓練施設での訓練を受け、スキルアップを通じて早期就職を目指す制度です。受講についてはハローワークへ求職申込みを行い、職業相談を経て訓練受講の必要性の確認を受ける必要があります。お早めにご相談ください。

●募集期間 9月5日~10月3日

●訓練期間 11月5日~2月4日

●訓練会場 ワイエスプランパソンスクール阿蘇校
(阿蘇市内牧257)

●費用 入学金や受講料は無料ですが、テキスト代として10400円程度の自己負担

●訓練内容 ワープロ、表計算などのパソコンの基礎知識

●申込・問合せ先
ハローワーク阿蘇
022・8609

「くまもと米粉フードコンテスト2012」参加者募集

●募集内容 米粉レシピ

※熊本県産米粉を使用

●プロ・パン・菓子部門

●グルメ料理部門

●一般・お手軽料理部門

●募集期間 10月12日迄まで

▼1次審査:10月下旬に各部門15作品を選定

▼2次審査:11月に試食や一般投票等によりグランプリを決定

●参加費 無料

※応募要項や応募様式は、「くまもとの米粉」ホームページに掲載しています。

●問い合わせ 熊本県農産課
096・333・2388

法律問題のトラブルを解決します！まずはお気軽にお電話ください。離婚・相続・借金 etc...

受付時間：平日10時~17時(予約制) TEL:0967-22-5223
*土曜日のご相談をご希望の方は直接お問い合わせください。

- ・一般相談料 30分1050円
- ・『多重債務』の相談は無料

阿蘇ひまわり基金法律事務所

熊本県弁護士会所属 弁護士 関塚明子(せきづか あきこ)

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2005-8-203 (阿蘇市商工会一の宮支所となり)



「阿蘇地区無事故・無違反120日運動」
～セーフティ・ドライブコンクール～

●実施期間

11月1日(日)～2月28日(日)

●主催者 阿蘇地区安全運転管
理者等協議会

●実施方法 1チーム3人で、期
間中の無事故・無違反に挑戦！

●参加要件

▼運転免許(小
型特殊免許
を除く)を有
する方。

▼阿蘇市また
は産山村に、
居住または
勤務してい
る方。



▼SDカード(運転記録証明書)
の取得に異議のない方。

●参加費用 1チーム9000円
(SDカード取得代金3名分)

※SDカード取得代金について
は1人分6300円ですが、残
りは主催者が負担します。

●申込期間

10月1日(日)～10月31日(日)

※月曜(金曜(祝日を除く))の
午前8時30分～午後4時30分

●申込要領

▼参加申込書は、阿蘇警察署内
事務局に備え付けておりま
す。

▼参加申込書に必要な事項を記載
のうえ、提出してください。

●賞品 期間中、無事故・無違
反を達成したチームの中から
抽選し、賞品を贈呈致します
ので、多くのご参加お待ちし
ております。

●申込先・お問い合わせ先

「阿蘇地区無事故・無違反
120日運動実行委員会」事
務局(阿蘇警察署内)

☎ 22・5110

イベント・催し

熊本県人権子ども集会

部落差別をはじめあらゆる差
別をなくし、一人一人の人権が
尊重される社会の実現をめざし
て行われる集会です。県内の児
童生徒が参加し、子ども実行委
員の運営により、体験・活動報
告や全体活動等があります。

●とき 10月13日(日)

午前10時～正午

●ところ パークドーム熊本

●問い合わせ先

熊本県教育長人権同和教育課
☎ 096・333・2702

碧水小学校の
昔の写真(アルバム等)を
探しています

碧水小学校は、来年(2月23日)
に112年という古い歴史とともに
閉校し、阿蘇小学校として生まれ変
わります。

私たちは、来年閉校するにあたり、
碧水小学校の歴史を振り返ると共に
後世に記録を残すために記念誌の作
成を進めています。

現在、碧水小学校で保管されて
いる卒業アルバムは、平成6年
(1994年)以降のものしかあり
ません。つきましては、碧水小学校
を卒業され、現在30歳(平成6年卒
業以前)以上の方の卒業アルバム・
集合写真等を貸し出していただけ
る方を探しています。

【探している写真】

■古い碧水小学校の校舎、運動会な
どの行事風景

■30歳以上の方の卒業アルバム・集
合写真

※製本等の関係上、1次締切を9月
30日まで、2次締切を10月31日ま
でとします。

●問い合わせ

碧水小学校閉校実行委員会
☎ 34・0017

(財)日本医療機能評価機構認定病院
糖尿病外来・循環器科・消化器内科・神経内科・総合診療科・整形外科・小児科・歯科
麻酔科(坂梨祐司)・腎泌尿器科・耳鼻咽喉科・皮膚科・産婦人科・リハビリテーション科

医療法人社団 坂梨会
緩和ケア病棟・透析センター

阿蘇温泉病院

桃花水

阿蘇市内牧1153-1 ☎ 0967-32-0881

阿蘇市内牧1159-6 ☎ 0967-32-5250

併設

介護老人保健施設
愛・ライフ内牧
☎ 0967-32-5511

ケアハウス
茶寿苑
☎ 0967-32-3955

居宅・訪問介護事業所
春草苑
☎ 0967-32-4021

広告

被災者支援情報

■市民税及び国民健康保険 税の減免

税務課では、住宅や家財、農作物に被害を受けられた方の市民税及び国民健康保険税の減免申請手続きを受け付けております。なお、損害額から補てんされるべき金額を差し引いた実損害額によって減免を受けることができるか判定を行いますので、補てんされるべき金額によっては減免を受けることができない場合があります。

詳しくは、広報あそ8月号をご覧くださいか、税務課(☎22・3148、☎55・3148)までお問い合わせ下さい。

■国税の軽減等措置

水害などの災害により、住宅や家財などに被害を受けられた方には、次のとおり、申告や納付の期限を延長したり、税負担を軽減するなどの制度があります。

1 申告や納付などの期限の延長
期限までに申告や納付ができないときは、税務署長に期限の延長を申請し、承認を受けることで、その理由のやんだ日から二か月以内の範囲で期限を延長することができます。

2 納税の猶予
納期限までに納めることができない方は、1のほか、一定の要件の下で納税の猶予を受けられる場合があります。なお、災害のやんだ日から二か月以内に申請する必要があります。

3 所得税の軽減・免除
災害によって、住宅や家財などに被害を受けたときは、一定要件の下、確定申告で次のいずれか有利な方法を選ぶことによって、所得税の全部又は一部を軽減することができます。

4 その他
1、3の他に、所得税予定納税の減額、給与の源泉所得税の徴収の猶予、また、災害の復旧資金の融資を受けるための納税証明書の無料発行などの制度もあります。

●問い合わせ 阿蘇税務署

☎ 22・0551

阿蘇市波野出身の弁護士です！！

法律的な御相談をお受けいたします。

民事事件一般をお受けします。執務時間は土・日・祝祭日を除き 9:00～18:00迄 急用の方は佐藤眞喜夫自宅へ連絡下さい。

弁護士 佐藤 眞喜夫

【東京弁護士会所属・中央大学卒】
佐藤眞喜夫法律事務所
〒102-0085 東京都千代田区六番町六番地一ノ〇〇七〇六番町 705号

弁護士 佐藤 聖喜

【東京弁護士会所属・京都大学卒】
千代田中央法律事務所 所長
〒102-0085 東京都千代田区六番町六番地一ノ〇〇七〇六番町 704号

TEL 03-3265-4981 (代)

FAX 03-3234-5917

《佐藤 眞喜夫宅》〒860-5512 熊本市梶尾町 1107 番 172 TEL:096-245-5007 FAX:096-288-1394

行事・イベント

9月

- 8日 田：宮地小学校運動会
阿蘇中学校体育大会
- 9日 田：中通小学校運動会
古城小学校運動会
- 15日 田：坂梨小学校運動会
乙姫小学校運動会
阿蘇西小学校運動会
尾ヶ石東部小学校運動会
山田小学校運動会
- 18日 凶：400ml献血（スーパーみやはら内牧店）
- 25日 凶：田実祭（阿蘇神社）～26日

スポーツ施設スケジュール

（内容は8月17日現在）

●阿蘇体育館（☎32-4000）

9月

- 15日 田：NPO法人日本居合道連盟熊本支部
居合道合同稽古（～17日）
- 23日 田：カルデラリーグ大会（ソフトバレー）

10月

- 7日 田：熊本県バスケットボールリーグ
- 12日 金：西日本ソフトボール大会開会式
- 14日 田：熊本県剣道連盟会長杯争奪剣道大会

●農村公園あぴか（☎32-5081）

9月

- 8日 田：阿蘇郡市陸上記録会

10月

- 20日 田：火の山旗学童野球新人戦大会（～21日）
- 23日 凶：中体連駅伝大会
- 25日 困：九州地区グラウンドゴルフ熊本交歓大会
- 28日 田：小体連駅伝大会



秋の全国交通安全運動が 始まります！

9月21日（金）～30日（日）

〔運動重点〕

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

※阿蘇市においても、期間中は街頭指導やお知らせ端末での啓発を行い、交通事故防止を図ります。

●問い合わせ 総務課防災交通係
☎22・3111

400mL献血にご協力下さい！

阿蘇ライオンズクラブ主催

- とき 9月18日（凶）
9:30～11:30 / 12:30～16:00
- ところ スーパーみやはら内牧店

※400mL献血は18歳以上69歳以下までできます。（ただし、65歳以上69歳以下の方については、60歳から64歳までに献血をされた経験のある方に限られます。）

●問い合わせ 健康福祉課
☎22-3167 ☎55-3167

五岳を望む聖地

募集区画 5㎡より各種 全区画平地

阿蘇市一の宮町宮地4699
一の宮総合運動公園通り
電話（0967）22-6099

あそ宮地墓地

墓地・墓石の事なら何でもご相談下さい
洗練されたデザイン・確かな施工

有限会社 石 翔 へ
お気軽にお問い合わせ下さい。

子育て支援センター情報

9月・10月

市では3ヶ所の子育て支援センターを開設しています。どのセンターも自由にご利用いただけます。

のんびり広場

- 場所 波野保育園内
 - 開放日 月～金曜
 - 時間 9:00～14:00
 - 電話 24-2800
- ※お知らせ端末同番号

活動内容

9月

- 15日 土：波野保育園の運動会に参加しよう（屋内ゲートボール場→帽子・水筒・タオル持参）
- 19日 木：絵本館「木いちご」で絵本に親しもう（10:00 現地集合→弁当・水筒・帽子・敷物持参）※要予約
- 26日 木：誕生会・計測日 お月見団子を作ろう（エプロン・三角巾持参）

10月

- 3日 木：産山牧場に行こう（9:00 現地集合→弁当・水筒・帽子・敷物持参）※要予約

すくすく広場

- 場所 一の宮子育て支援センター(りんどろ保育園横)
 - 開放日 月～土曜
 - 時間 8:00～17:00（土曜は12:00まで）
 - 電話 22-4539
- ※お知らせ端末同番号

活動内容

9月

- 12日 木：「子育て体験」授業に参加（9:30 阿蘇中央高校集合）
- 13日 木：おじいちゃん・おばあちゃんと遊ぼう（伝承遊びを楽しもう）
- 20日 木：「子育て体験」授業に参加（9:30 阿蘇中央高校集合）
- 25日 木：誕生会・計測日
- 27日 木：手作りおもちゃを作ろう（手袋人形作り）※要予約

10月

- 2日 木：プログラム作り（ミニ運動会に向けて準備をしよう）
- 4日 木：ミニ運動会（10:00 開始 動きやすい服装でご参加ください）

ぴよぴよ広場

- 場所 阿蘇市役犬原児童館（役犬原12番地）
- 開放日 月～金曜(第2土曜開所)
- 時間 9:00～17:00
- 問い合わせ先 健康福祉課
- 電話 22-3167

活動内容

9月

- 12日 木：わいわい運動会
- 19日 木：誕生会・お話し会（おはなしアップル）
- 26日 木：親子触れ合い体操（大塚美和氏）

10月

- 3日 木：音楽で遊ぼう（茶寿園で交流）

【開設場所が変更になりました】
7月12日の豪雨災害により、阿蘇市子育て支援センター（三久保）が被災したため、改修工事が完了するまで、開設場所を阿蘇市役犬原児童館（阿蘇市役犬原12番地）に変更します。詳しくは、阿蘇市子育て支援センター（☎32-3843）または健康福祉課（☎22-3167）までお問い合わせください。

※各所では育児相談を随時受け付けています。電話相談も可能です。（一の宮子育て支援センターは育児相談専用☎22-3850まで）

お元気ですか？食生活改善推進員協議会



夏休み前の7月1日に、農村環境改善センターにおいて、恒例の阿蘇西小学校の親子クッキングを実施しました。今回は40名の親子とおいぎり・ピーマンの肉詰め焼き・トマトと卵のスープづくりに挑戦しました。

まずは、「手をきれいに」で始まり、お肉をしっかりとこねて、包丁使いも慣れていきます。みんな楽しそうです。



食育の五つの力を伝えました。

- ① 食べ物を選ぶ力
- ② 元気がからだがわかる力
- ③ 食べ物の命を感じる力
- ④ 料理が出来る力
- ⑤ 食べ物の味がわかる力

最後に、「花太郎と赤べえ」の紙芝居をしました。私たちの耳に「僕、ピーマン好きになったよ」そんな声がたくさん聞こえてきました。

楽しく親子でクッキング
～阿蘇西小学校で親子クッキング～

食生活改善推進員協議会阿蘇支部

お元気ですか？食生活改善推進員協議会

各種健診の日程

4ヶ月児健診

9月11日(日) 対象者 H24.4.16~5.15生まれ
受付：通知に記載 場所：一の宮保健センター

7~8ヶ月児健診

9月11日(日) 対象者 H23.12月生まれ
受付：通知に記載 場所：一の宮保健センター

もうすぐ1歳児健診

9月10日(土) 対象者 H23.10月生まれ
受付：13:00~13:15 場所：一の宮保健センター

1歳6ヶ月児健診

10月2日(日) 対象者 H22.2月生まれ
受付：13:00~13:15 場所：一の宮保健センター

3歳児健診

9月18日(日) 対象者 H20.12.1~H21.1.10生まれ
受付：13:00~13:15 場所：阿蘇保健福祉センター

休日在宅医

9月 9日	松見内科クリニック	22-0260
9月16日	脇胃腸科	32-2500
9月17日	栗林内科医院	24-1024
9月22日	家入整形外科	32-0048
9月23日	坂梨ハートクリニック	24-6262
9月30日	眼科 古嶋医院	34-0008
10月7日	家入整形外科	32-0048
10月8日	古閑医院	22-3000

※阿蘇中央病院夜間診療：毎週金曜19時~21時。

各種相談の日程

心配ごと相談<無料>

9月13日(日) 9:30~12:00 一の宮保健センター
10月3日(日) 9:30~12:00 阿蘇保健福祉センター
問い合わせ 阿蘇市社会福祉協議会(☎32-1127)

年金出張相談<(国民年金・厚生年金)予約制>

9月21日(土) 10:00~15:00 市役所北側別館大会議室
10月3日(日) 10:00~15:00 農村環境改善センター
予約先 熊本東年金事務所(☎096-367-2503)

もの忘れ相談<予約制・無料>

9月18日(日) 15:00~17:00 阿蘇市役所
予約先 高齢者支援課(☎22-3145)

こころの相談<予約制・無料>

9月11日(日) 13:30~16:00 阿蘇保健所
予約先 阿蘇保健所(☎32-0535)

登記相談(売買・贈与・相続等) <無料>

9月20日(日) 10:00~15:00 内牧支所
問い合わせ 熊本地方法務局(☎096-364-2145)

熊本県弁護士会法律相談<予約制・有料>

毎週金曜日※年末年始、祝祭日を除く
13:00~16:00 農村環境改善センター
予約先 熊本県弁護士会(☎096-325-0009)

熊本県司法書士会総合相談<予約制・有料>

毎週水曜日※年末年始、祝祭日を除く
17:00~20:00 農村環境改善センター
予約先 熊本県司法書士会(☎096-364-2890)

予防接種

BCG[毎月第4火曜日]

場所：一の宮保健センター
受付：9:30~9:50
対象者：生後3ヶ月~6ヶ月未満

3種混合[予約制]

場所：阿蘇中央病院、たくもと小児科クリニック、松見内科クリニック
対象者：生後3ヶ月~7歳6ヶ月未満

麻しん・風しん[予約制]

- 対象者
 - 1期:1歳~2歳未満児
 - 2期:年長児に相当する方
 - 3期:中学1年生に相当する方
 - 4期:高校3年生に相当する方

日本脳炎[予約制]

対象者：3歳~7歳6ヶ月未満
9歳~13歳未満(※)
(※)平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの方は、20歳未満までの間、日本脳炎1・2期が受けられます。

●ポリオ・BCG・麻しん・風しん等(生ワクチン)の予防接種を受けたら、27日間は他の予防接種は受けられません。3種混合・日本脳炎等(不活化ワクチン)の予防接種を受けたら6日間は他の予防接種は受けられません。

●必ず母子手帳と問診票を持参して下さい。問診票はBCG予防接種のときに配布しますが、事前に必要な方は問い合わせてください。

問い合わせ先：一の宮保健センター ☎22-5088

医療機関名	種類	
	麻しん風しん	日本脳炎
阿蘇温泉病院	●	●
家入整形外科	●	
市原胃腸科外科	●	
小野主生医院	●	●
古閑医院	●	●
坂梨ハートクリニック	●	
たくもと小児科クリニック	●	●
問端内科	●	
松見内科クリニック	●	●
脇胃腸科	●	
栗林内科医院	●	●
波野診療所	●	
阿蘇中央病院	●	●

○上記医療機関に必ず電話予約をしてください。

五穀豊穡を願い「火焚き神事」始まる ～2,572代目の火焚き乙女が儀式～



役犬原の霜神社火焚き殿で8月19日、国指定無形民俗文化財「阿蘇の農耕神事」の一つ、火焚き神事が始まりました。この神事は、健甞龍命が五穀を早霜の被害から守るため始めたと言われ2500年を超える歴史があると伝えられます。氏子は上役犬原、下役犬原、竹原の3地区で、今年の年番は下役犬原（宮総代森秀雄さん、区長坂本干城さん）。

本年も19日、的石地区の方々により切り出された火焚き用の槇が神社に奉納され、火焚き乙女（中村莉玖さん、碧水小2年）と介添え（祖母、邦子さん）が待つ火焚き殿に火を灯ると、ご神体を温めるその幻想的な様子に見物客も神事の深い歴史を感じたようでした。



地産地消フツキング

～食生活改善推進員協議会～

イカとセロリのシャッキリ炒め



【作り方】

- ①セロリは長さ4cm、幅1cmくらいの千切りにする。ニンジンも、セロリより細めの千切りにする。
- ②イカの皮をむき、水洗いし、1cm幅に切る。
- ③フライパンに油を熱し、イカを入れ炒める。ニンジンを加え炒めたらセロリを加えてサッと炒める。
- ④ウスターソース、しょうゆ、塩コショウを加え味を調える。

材 料 (5人分)

- イカ・・・・・・・・・・2杯
- セロリ・・・・・・・・・・150g
- ニンジン・・・・・・・・・・100g
- ウスターソース.....小さじ1
- しょうゆ.....大さじ1
- 塩コショウ.....少々
- 油.....大さじ1

＜食改より一言＞

セロリの個性的な風味は、魚介類などコクのある素材と合います。アサリやタコやベビーホタテなどでもおいしく出来ます。

エネルギー	91kcal
たんぱく質	11.6g
脂質	3.1g
カルシウム	28mg
塩	1.3g

まちの元気印



石本 ^{まさき} 将貴さん (20) 分2区
彦しゃん食堂 (宮地) 勤務

さわやかフレッシュマン

- 【趣味】ギター 【特技】料理
 【阿蘇の好きなところ】自然が豊かで空気が綺麗なところ
 【阿蘇市への要望】災害復興に頑張ってもらいたい
 【好きな女性のタイプ】明るくて可愛い人
 【好きな言葉】一期一会

- Q. 仕事の内容 接客
 Q. 仕事で、日頃から心がけていること
 明るくお客様に接すること

